共済		カード NO		
1	2	3	4	5
0	1	5	2	2

一部繰上償還申出書

毎月償還の場合
一部繰上償還できる金額１０万円以上
償還後の償還回数は，未償還回数の範囲内で借受人が希望する回数一回当たりの償還金額も希望する額で選択可

所属コード	職員番号	種別	貸付番号
7 6 5 4 3 2	0 0 2 3 2 4 5 6	1 1	○ ○ ○ ○ ○ ○

「右づめ」

区分	未償還元金(○○年 5月現在)	一部繰上償還額	一部繰上償還後の償還方法 回数	一回の償還額
毎月償還	369,009 円	22 23 24 25 26 27 28 29: 0 0 1 0 0 0 0 0	30 31 32: 0 2 5	33 34 35 36 37 38 39: 0 0 1 1 0 2 6
ボーナス償還	377,769 円	40 41 42 43 44 45 46 47: 0 0 2 0 0 0 0 0	48 49 50: 0 0 4	51 52 53 54 55 56 57: 0 0 4 5 2 7 9

払込予定年月日	給料月額	※NO
	58 59 60 61 62 63 64	78 79 80
○○ 年 5 月 1 日	0 4 4 0 9 4 6	

※印の欄は記入しないでください。

給料月額		借受中の貸付金の一回あたりの償還額	貸付種別	毎月償還	ボーナス償還
給料月額	440,946 円		一般貸付	20,975 円	65,107 円
給料の3／10に相当する額	132,283 円		特別貸付	円	円
給料の6／10に相当する額	264,567 円		住宅災害貸付	円	円
一部繰上償還時の償還猶予額	円		住宅貸付	円	円
			教育貸付	9,008 円	54,197 円
			災害貸付	円	円
			医療貸付	円	円
			結婚貸付	円	円
			葬祭貸付	円	円
			介護構造貸付	円	円
			合計	29,983 円	119,304 円

ボーナス併用償還の場合
一部繰上償還できる金額は２０万円以上でその金額の２分の１以上をボーナス償還に係る未償還元金の一部繰上償還に充当
償還後のボーナス償還回数は，毎月償還で希望した回数を６で除して得た回数の範囲内で選択可

規定に基づき，借受中の貸付金を一部繰上償還し，繰上償還後の
申し出

給料月額は給料表の額＋調整額＋教職調整額

平成○○年 4 月 1 日

公立学校共済組合鹿児島支部長　殿

所属所名　鹿児島市立共済小学校　(TEL) 099-111-2222
現住所　鹿児島市共済町２－２　(TEL) 099-222-1111
職名　教諭
氏名　共済　太郎　印（共済）

記入上の注意

職員番号　右づめで記入し，余った桁は０を記入する
種別　貸付種別に応じて次の番号を記入する
一般貸付･･･11　住宅災害貸付･･･21　住宅貸付･･･31　教育貸付･･･41　災害貸付･･･51　医療貸付･･･61
結婚貸付･･･71　葬祭貸付･･･72　介護構造部分に係る貸付･･･81
貸付番号　貸付を受けたときの貸付番号を記入する
未償還元金　繰上償還の払込予定月の月末における元金残高を記入する
一部繰上償還額　・毎月償還の場合→10 万円以上
・ボーナス併用償還の場合→20 万円以上で，その半額以上をボーナス償還分に充てる
回数　未償還回数の範囲内で，借受人が希望する回数を記入する
ボーナス償還分については毎月償還の償還回数を６で割った範囲内とする
一回の償還額　（未償還元金－一部繰上償還額）×回数に対応する賦金率
〔円未満四捨五入　賦金率は貸付規程賦金率表参照〕
給料月額　給料月額と教職調整額・給料の調整額の合計額を記入する
払込予定年月日　払込みを希望する年月日を記入する
償還額・給料月額は右づめで記入し，余った桁は空白にしておく

下表　給料月額（同上）とその 3/10・6/10 に相当する額及び償還猶予額を記入し，現在借り受けている貸付償還金等についても記入する

その他注意　申出期限は払込月の前月の 10 日です。
支部長の指示する払込期日は，払込予定年月日と相違することがありますので，ご了承ください。詳しくは共済のしおり（鹿児島支部ホームページ）を参照のこと

〔整理番号　８５〕

共済組合で未償還元金を計算し，「払込通知書」が借受人あてに送付されます。最寄の金融機関から払込で一部繰上げ償還が完了する。